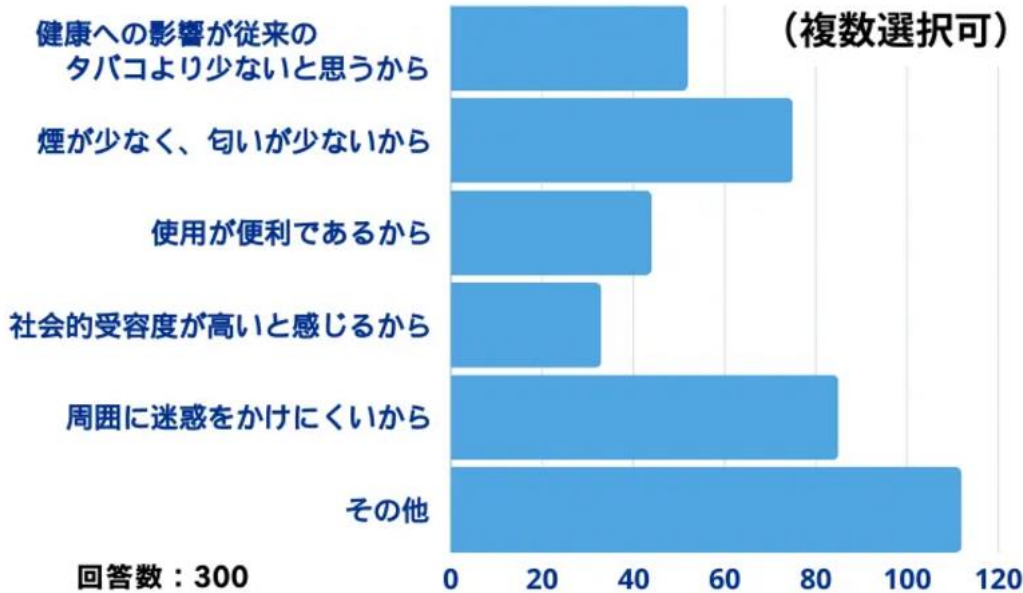


週刊 タバコの正体

近年、人が集まる場所でタバコの煙を目にしたり、ニオイを感じる事はほとんどなくなりました。それだけ禁煙の場所が増えたのですが、それはつまり喫煙者がタバコを吸える場所が少なくなったわけです。そんな風潮のなかでは、白い煙がモクモクと立ちのぼる“紙巻きタバコ”をふかすのは気が引けるので、煙が少ない“加熱式タバコ”を使用する喫煙者が増えています。

じつは下のグラフに示すように、ある企業が調査した加熱式タバコに関するアンケート結果に、そんな傾向が現れていて、「煙が少なく、匂いが少ない」「周囲に迷惑をかけにくい」という項目が上位を占めています。

質問：加熱式たばこを使用する主な理由は何ですか？

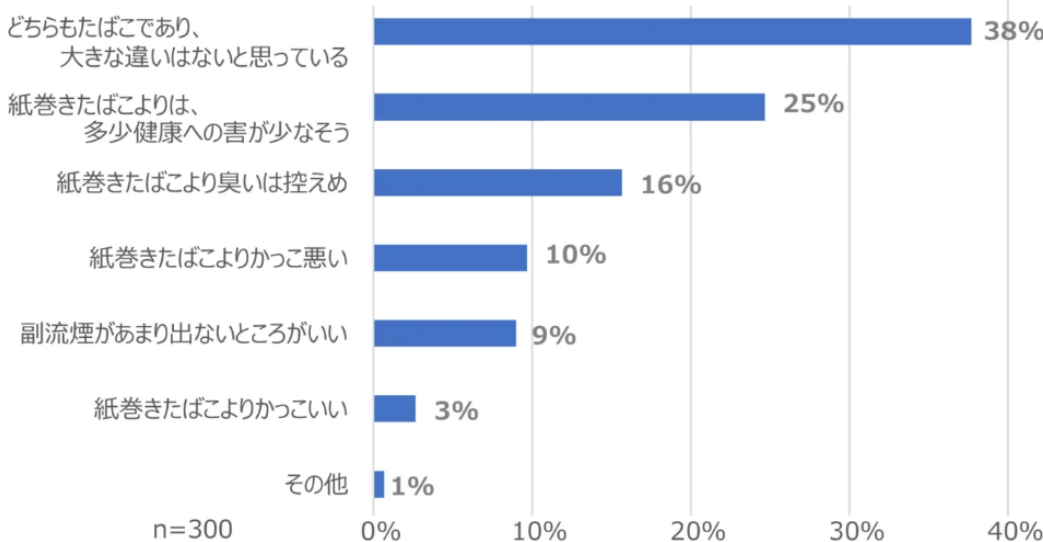


PRTIMES プレスリリース(株)スマイルモアナ サイトから

煙や匂いが少ない加熱式タバコは、禁煙が広がった現代社会の風潮を反映した商品だと言えますが、加熱式タバコなら喫煙を大目に見てもらえるとは限りません。

下段のグラフを見て下さい。上段の調査とは別の企業が調査した「タバコを吸わない人から見た加熱式たばこのイメージ」では、「紙巻きも加熱式もどちらもたばこであり、大きな違いはない」と思っている人が最も多くなっています。

非喫煙者から見た、加熱式たばこのイメージを教えてください



グリーンエア・スキャンナビ(株)HP から

加熱式だから普通のタバコとは違うわけではないのです。

産業デザイン科
奥田 恭久